



学校だより 9月号
平成28年8月29日
横浜市立上菅田小学校



子どもが自己実現をするための教育を！

目標をもち、努力し続ける子どもの育成を図る！

校長 縣 利一

39日間の夏休みが終わり、上菅田小学校に子どもたちが戻ってきました。元気な子どもたちの姿に、地域や家庭で充実した生活を送っていたことが伺えました。これからは前期のまとめの時期でもあり、夏休みの家庭学習、課題学習と合わせて個々の学習の定着を図っていきたいと思います。残暑が厳しい時期でもありますので、学校生活のリズムになれるよう健康面に留意しながら学習を進めていきますので、ご家庭での体調管理をよろしくお願いします。

今年の夏はブラジルのリオで行われたオリンピックにおける日本人の活躍に心が熱くなりました。水泳男子個人メドレーの金、銅の獲得に始まり、体操、柔道、レスリング、卓球、バドミントン、男子4×100mリレーなど日本人選手の活躍に、テレビの前で時間を忘れ大声で応援してしまいました。「きみだけのためのhero」のメロディが日本人の活躍の姿と合わせて脳裏にしっかりと刻まれ、つい鼻歌を歌ってしまいます。メダル獲得数は金12、銀8、銅21、総メダル獲得数41個で過去最高となりました。4年後の東京オリンピックでの日本人選手の活躍が楽しみになってきました。また、9月からはパラリンピックが開催されます。日本代表選手の活躍を大いに期待したいと思います。

さて、シンクロナイズド・スイミングが二大会ぶりにメダルを獲得した陰には、井村コーチが日本チームのコーチに戻ってきたことがあげられます。先日、テレビでインタビューを受ける様子を興味深く見ていました。NHKの番組でしたので、ご覧になった方もいることでしょう。私が印象に残ったことは3点ありました。

一つ目は「選手たちにメダルを取らせてあげたい。だからどうすることが必要なかを考えて指導した。」とのお話です。目標を立て、目標達成のために必要なことを妥協しないでやりきることを強調していました。一日12時間の練習をしていたそうです。選手の感想も所々に挟まれていて、「苦しくて地獄のようでした」との言葉に、井村コーチは「地獄を見たことがないのに何を言っているのよ。」と笑いながら答えていました。

二つ目は「私は指導の過程では褒めない。良いか悪いかを言うだけ。褒めるときは、メダルという結果を出したとき。」との言葉です。ゴールはまだ先にあるということを選手に自覚させ、現状に満足させないということだと感じました。選手自身が、スキルを上達させるために工夫し練習する中で、有効な手立てならば良いと認め、認められた選手はさらに努力する。不十分だという評価を受けた選手の場合は、選手自身が試行錯誤しさらに努力する。良いも悪いも共に選手自身がさらに努力する方向へ導いていくんだと。選手全員が、「どんなに苦しくても、井村コーチを信じてついていきました。」と涙ながらにこたえる姿は、師弟の絆の強さ美しさを感じます。

そして最も感動したのは三点目です。「中学校の教師をしていた経験が選手を育てることに影響を与えているのでは？」とのインタビューへの問いに対する答えでした。井村コーチは、「メダルを取らせるための選手の指導の方が楽です。彼女たちはすでにメダルを取りたいと思ってここにきている。義務教育は違います。いろんな子どもがいる。嫌々学校に来ている子もいる。そんな子をやる気にさせてから指導が始まる。全然違います。」という意味の話をされました。オリンピックの銅メダリストを育てることの方が楽だとは決して思いませんが、学校教育の現場での指導とは、また違うものだというのを伝えたかったのだと思います。井村コーチをして「義務教育の指導の難しさ」を語っている姿に、私は勇気ももらいました。そして教育者として目の前の子どもたちに、目標をもち努力することで自己実現という目標達成の喜びを味わわせるという、教師のやり甲斐と使命を改めて自覚することができました。

夏休みが終わり、学校が始まろうとしているこの時期に、埼玉県での少年による悲しい事件が報道されました。何人たりとも人を傷つけたりいじめたりしてよい理由など絶対なく、それは悪であります。子どもたちの心の悩みに寄り添い、命を大切にす心の教育をさらに推進していく重要性が増しています。上菅田小学校の子どもたちの誰もがかがやき、楽しく学び安心して過ごせる学校であるように、今後も教職員一同努力をしていきます。

8・9月の生活目標

生活：落ち着いて勉強をしましょう
給食：食べ物の好き嫌いをなくしましょう
保健：安全に気をつけて元気に運動しましょう

上菅田中学校の先生方が参観に

小中一貫連携事業として、9月5日(月)に上菅田中学校の先生方が授業参観に来ます。全クラス5校時を参観します。児童は5校時終了後下校です。

授業参観・学級懇談会

前期のまとめの時期となり、前期終了前の授業参観と学級懇談会を9月23日(金)に行います。
13:30～ 授業参観
14:30～ 学級懇談会
5年宿泊体験学習保護者説明会

やまゆり級の授業参観と、合同宿泊学習説明会は、9月26日(月)に行います。
13:30～ やまゆり級授業参観
14:25～ やまゆり級合同宿泊学習説明会

また、各教室のカーテン洗濯のご協力をお願いしたいとPTA保健委員さんからお話があります。ご協力いただける場合は懇談会の折にお申し出ください。

上菅田地区防災拠点訓練

9月4日(日)に上菅田地区防災拠点訓練が行われます。9:30受付開始、10:00訓練開始予定です。詳しくは各自治会にお問い合わせください。

スクールカウンセラー来校日

保護者、児童、教職員の相談を受け付けます。お気軽に担任か児童支援専任の成瀬までお申し込みください。原静カウンセラーが担当いたします。
9月1日(木) 8:45～12:10
9月15日(木) 8:45～12:10
9月27日(火) 8:45～12:10

算数少人数担当の新しい先生

7月14日(木)より、算数少人数を担当する『峰恵子(みねけいこ)先生』が勤務しています。夏休み前に産休に入った高橋理絵先生が担当していた4年生・5年生のクラスを引き継いで、学級担任と共に指導します。



Kamisugeta 54th
上小 Green Hero

地域ふれあい教室

7月22日・25日・26日の3日間、地域ふれあい教室が行われました。この地域ふれあい教室は、「地域の皆様と子どもたちが互いにふれあえる機会を作ろう」という目的で始まりました。

今年度も地域の皆様に講師となっていていただき、たくさんの教室を開催することが出来ました。PTAワンデイボランティアの方々にも参加いただき、子どもたちをサポートしながら楽しく交流していただきました。新井中学校のバドミントン部の生徒もお手伝いに来ました。講師の皆様、地域の皆様、ワンデイボランティアの皆様、本当にありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。



保土ヶ谷区水泳大会・横浜市立小学校水泳大会



7月28日(木)に校内記録会、7月29日(金)に新井小学校にて保土ヶ谷区水泳大会が実施され、日頃の水泳学習の成果を発揮することができました。この水泳大会は、上菅田小学校・新井小学校・笹山小学校の3校が集まり実施されます。それぞれの学校で練習を重ねてきた4~6年生の希望者が自己ベストを目指して一生懸命泳ぎました。本校からは40名近い児童が参加しました。

8月25日には、区の大会で記録の良かった児童1名が50m自由形の学校代表として横浜国際プールで行われた横浜市の水泳大会に参加しました。

★子どものアトリエ★第3学年

6月22日(水)に横浜美術館「子どものアトリエ」へ行ってきました。図工の造形遊びの一環で粘土の活動に取り組みました。作りたての土粘土を手にした子どもたちは「やわらかい!」「重い!」と口々に粘土との出会いを表していました。普段は手にしない5kgの土粘土を床に落としたり、乗ってみたいと楽しく活動を進めました。活動の最後には、それぞれが作った塔を道でつないで一つのまちを完成させました。町になった様子を見て、「わあ、すごい!」と感動していました。
3年生になっての初めての校外学習でしたが、マナーを守り、協力して活動することができました。



うわあ! 重い!

足の裏で
べたべた
気持ちいい♪

上に持ち上げて〜、
それ! ドーン!



コロコロ★球体をつかって... 球体を重ねると、塔になって... 友だちとつなげると...

みんなでつくった!
ライジング★3のまち!
たった1時間でできちゃった★



